

豊川市子ども読書活動推進計画

【豊川市子ども読書活動推進実施計画】

令和6年度～令和10年度

(2024)

(2028)



令和6年7月

(随時更新)

豊川市教育委員会

中央図書館

はじめに

本市の子ども読書活動の推進は、平成28年3月に策定の「豊川市子ども読書活動推進大綱」（以下「大綱」という。）に基づき、「豊川市子ども活動推進実施計画」（以下「実施計画」という。）を随時更新しながら行っています。この実施計画では、大綱に掲げる3つの基本目標を達成するために、体系化された9つの施策を具体的に推進するための個別の取組を掲げ、それぞれの取組を「いつ」、「どのぐらい」行うのか、可能な限り明示した上で、その開始からの3年間で「集中取組期間」と位置付け、その期間終了後にその取組を評価し、「継続」、「拡充」、「縮小」、「廃止」などの判断を行う仕組みとしています。

令和4年3月には、平成28年3月策定の「子ども読書活動推進実施計画」の取組No.50に基づき、令和2年度に実施した「子ども読書に関するアンケート」の結果や、実際に取り組みを行った担当職員の意見等を踏まえ、大幅に見直しを行いました。

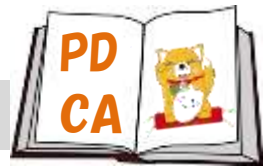
この冊子は、令和5年度の取り組み実績を踏まえ、令和6年度から令和10年度までの5年間で期間（以下「今期」という。）に、今後の取り組みをまとめたものです。



豊川市子ども読書活動推進計画

■■■ 子ども読書推進 実施計画 目次 ■■■

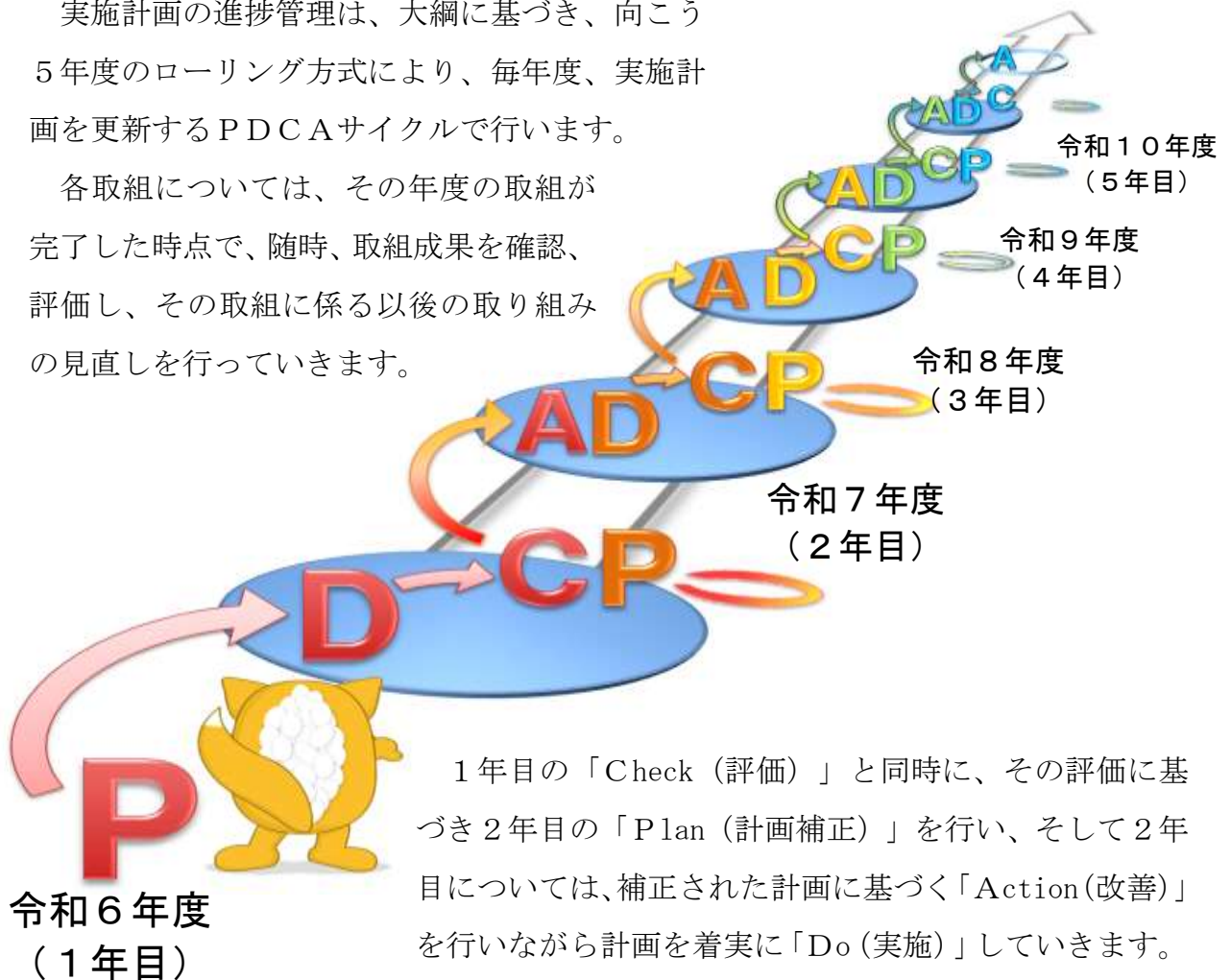
■ 1	進捗管理の仕方	2
■ 2	各取組の評価方法	2
■ 3	進捗状況報告書の作成	3
■ 4	実施計画の見直し（ローリング）	4
■ 5	実施計画の公表	4
■ 6	今期の重点取組	4
■ 7	実施計画進捗管理表（令和2年度～令和6年度）	5



■ 1 進捗管理の仕方

実施計画の進捗管理は、大綱に基づき、向こう5年度のローリング方式により、毎年度、実施計画を更新するPDCAサイクルで行います。

各取組については、その年度の取組が完了した時点で、随時、取組成果を確認、評価し、その取組に係る以後の取り組みの見直しを行っていきます。



1年目の「Check（評価）」と同時に、その評価に基づき2年目の「Plan（計画補正）」を行い、そして2年目については、補正された計画に基づく「Action（改善）」を行いながら計画を着実に「Do（実施）」していきます。



■ 2 各取組の評価方法

各取組は、子ども読書活動の推進を達成することが目的ですが、何をもってその目的が達成されたと判断すべきか明確でないため、具体的に測定可能な「指標」を設定する必要があります。「指標」には、その取組によって得ようと期待する「効果」に関する指標と、その効果を得るための行動について掲げた「活動」指標があります。

本来は、「効果」の指標を毎年度測定し、取組の有効性を評価すべきですが、1つの取組の効果が現れるまでには、ある程度の長期に渡る取組が必要で、単一年度の取組だけで効果を測定することは困難です。

また、今回掲げた複数の取組は、それぞれ異なる効果を目指したものであるというわけではなく、ある1つの効果を上げるという共通した目的を持ったものがほとんどです。

そこで、「効果」の指標については、複数の取組について「共通指標」を設定した上で、5年に1度実施する「子ども読書活動に関するアンケート」などの結果から長期的な視点で判定することとし、各取組については、それぞれについて毎年度の「活動」の指標として定めた行動を、毎年度チェックし、結果を分析して、次年度の計画を適切に修正していくこととします。次回の「子ども読書活動に関するアンケート」は、実施計画のNo.50に基づき、令和7年度に実施する予定です。



■ 3 進捗状況報告書の作成

前述のとおり、各取組については年度の終了を待つことなく、その取組の結果が明らかになった時点で逐次、取組結果を集計、反省点や課題などの分析を行い、次回に向けての改善案の検討をし、当該取組の「取組名」や「内容」、「備考」などの記述を修正し、計画の見直しを行い、随時、計画を更新していきます。この更新を四半期ごとにとりまとめて進捗管理を行い、担当職員間での情報共有を図ります。

こうして、当該年度に行う予定だった全ての取組が完了した時点で、全体の進捗状況を総合的に評価した「進捗状況報告書」を作成します。令和5年度についての進捗状況の概要は下表のとおりで、詳細は別紙のとおりです。

【令和5年度 進捗状況報告書 概要】

R5計画			R5進捗状況					
内容	件数	実施対象計	取組結果	件数	達成件数	達成率	実施件数	実施率
開始・実施・評価	13	46	◎(計画を10%以上上回る)	14	38	82.6%	42	91.3%
継続・拡充・充実	32		○(ほぼ計画どおり実施)	24				
見直し・改善	1		△(計画を10%以上下回る)	4				
			コロナ禍の影響を受けた取組	4	コロナ禍の影響を受けた割合8.7%			
検討・調整 調査・周知	5		－(実施時期未到来)	5				
合計	51		合計	51				

■ 4 実施計画の見直し（ローリング）

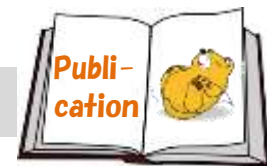


作成した「進捗状況報告書」や令和2年度実施のアンケート結果、令和3年度に実施した大幅見直しを基に、毎年度行う向こう5年度のローリングにおいて、実施計画そのものを継続的、かつ、横断的に見直し、今期の「豊川市子ども読書活動推進実施計画」としてまとめ、これに基づき進捗管理を行います。

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となりましたが、影響が残っており、4つの取組が実施できなかったため、実施率は91.3%となりました。

また、目標を10%以上下回った取組4件については、他部署や外部団体の都合によるものもあるため、引き続き協議を行っていきます。

■ 5 実施計画等の公表



見直し、作成した「豊川市子ども読書活動推進実施計画」と「進捗状況報告書」については、より多くの方に見ていただき、意見や要望を聞くことができるよう、市中央図書館のホームページに掲載するなどの方法により、公表し、随時更新します。

■ 6 今期の重点取組



今期は、以下の3つの取組を、重点取組として位置づけ、積極的に推進します。

【取組 21】 パスファインダーの作成

【取組 22】 子ども司書の養成

【取組 24】 読書記録帳の導入

実施計画 進捗管理表

(令和6年度～令和10年度)



この実施計画では、年度の途中でも随時、当該年度の実績に応じ、次年度以降の目標などの設定を見直す仕組みを採用していますが、令和2年3月以降の新型コロナウイルスの影響が、いつまで継続するか、また、継続した場合にも各年度に与える影響の大きさがどれだけのものになるか、予想することが困難であるため、令和6年度の目標値も含め、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う事業の中止の影響については反映せずに、ローリングを行っています。